

■ 代表挨拶

いつのまにか令和2年も残すところあとわずかとなりました。

今年はコロナ禍、今まで経験したことのないような状況に直面する生活が続きました。

この状況下、私たちは気づかないうちに様々不測の我慢を強いられてきたように思います。

そんな中、四季がいつもと変わらず訪れるとどこか安堵します。

あらためてふりかえるとゆどうふでも中止、延期した活動、継続している活動、新たに生まれた活動、様々ある1年となりました。

会えないかもしれない、でも会いたい。

話せないかもしれない、でも話したい。

行けないかもしれない、でも行きたい。

そんな試行錯誤、いいことばかりではありませんが、私たちがこの時代を生きたたしかな共通の体験です。

みんなで試行錯誤した瞬間（思い出）を胸に、若者が今後の人生を切り開いてくれたらと願っています。

みんなで名称を決めた多摩境のフリースペース“ふらっと”、来年もみんなの場であり続けます。

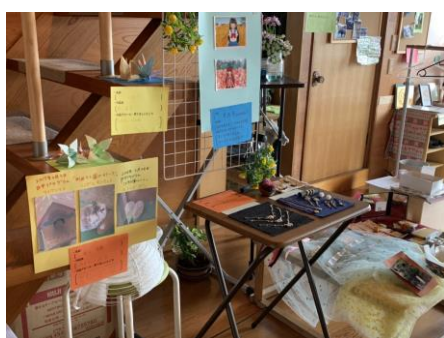
■ まちカフェ！ 作品展示会&販売会を実施しました！

12月4日～13日の開所日に、フリースペースにて作品展示会&販売会を実施いたしました！

昨年は町田市役所でまちカフェが行われ、ポストカード作りなどを実施いたしましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、市役所での出展ではなくフリースペースでの出展となりました。

11月に利用メンバーやボランティアスタッフより出展したい作品を募集し、アクセサリーや、折り紙、イラスト、写真など様々な作品を出展いたしました！

地域の方々にも来ていただき、楽しんで見ていただくことが出来ました！





フリースペースについて紹介します!



★フリースペースとは?

ひきこもり等でお悩みの10代~40代の若者が、自分らしく生活をしていくための一步一步をゆっくり自分のペースで考えて頂く場所です。

ゆどうふのフリースペースは京王相模原線「多摩境駅」から徒歩5分のところにあります。風通しの良い広々とした空間で過ごせるようになっています。

月曜、水曜、金曜の13時半から16時、土曜の13時から16時に開所しています。(現在新型コロナウイルス感染症の影響で開所時間を短縮しております。)

日中行うプログラムや外出の企画は、フリースペースにいる利用メンバーで話し合っ決めていきます。

フリースペースでは、自由にお話したり、本を読んだり音楽を聞いたり好きなことをしながら過ごしています。

フリースペースの名称が「ふらっと」に決まりました!



利用メンバー、スタッフで候補を出しあいました。12月4日のメンバーミーティングでの投票の結果、「ふらっと」に決定しました!



フリースペース「ふらっと」の活動報告



★多摩動物公園に行きました!

11月30日(月)に行った日中プログラムです。

ゆどうふメンバーで多摩動物公園に行きました。

この日は利用メンバー7人とスタッフ2人が参加し、賑やかな雰囲気でした。

真冬なので空気はだいぶ冷え込んでいましたが、よく晴れており、様々な動物達が元気に動いている姿を見ることができて良かったです。

すいすい水の中を泳ぐ筋肉質なマレーバク。野生では絶滅した少し寂しそうなシフゾウ。村の長の様に偉そうな雰囲気があるチンパンジーのオスなどなど。生き物の意外な生態を発見し、利用メンバー同士で共有する時間はとても面白かったです。

利用メンバーにとっても居場所外での発見や交流は特別な思い出の一つになったのではないかと思います。



★ふらっと薬師池公園へ!

10月16日の快晴のなか、薬師池公園に行ってきました。

園内にはかやぶき屋根の古民家や“モニュメント”、そして秋の気配を感じさせる植物が咲いていました。

なかでも陽の光を体いっぱい浴びるハスの大きな葉っぱたちが印象的でした。



※外出プログラムは事前予約制です。ふらっとは気持ちを表現しています。

わらしべワークプロジェクトの活動報告

わらしべワークプロジェクトとは、ひきこもり等様々な困難を抱えた若者が中心となって、地域の方が抱えるちょっとしたお困りごと（例：庭の草むしり、買い物、掃除など）を有償で解決する取り組みです。今年度より活動を開始しております。

多様な若者のもつそれぞれの一本の藁が、人や地域との交流、さまざまな経験を経て、いつの間にか自分にとってかけがえのないものになってほしい、という願いを込めたプロジェクトです。

(本事業は公益財団法人トヨタ財団の助成を受けて実施しています)



ゆどうふを利用している
若者が作ったロゴです！

中間報告会を行いました！

11月16日、小山市民センターにて中間報告会を行いました。

3つの密にならないよう配慮しつつ、対面とリモートを並行して実施いたしました。

最初にわらしべワークプロジェクトの活動内容、参加する若者の特徴について代表の辻岡より話がありました。

活動報告では、わらしべワークに関わられた方に登壇いただき報告していただきました。ワーク依頼をくださった町内会の方、毎月ワーク依頼をくださる町田市地域活動サポートオフィスの方、実際に若者の同行をしているスタッフ(わらしべサポーター)、皆さん気持ちのこもったお話をしてくださいました。

お忙しい中ご参加くださいました皆様、
ありがとうございました。

今後も、若者のワーク開拓や、地域の方からの
ニーズについてのヒアリングなど進めていけたらと
思っております。



町田市地域活動サポートオフィスの事務ワークに参加しました！

町田市地域活動サポートオフィスにて事務ワークに参加いたしました！

若者は延べ7名、サポーターは1名参加しました。

月1回出しているサポートオフィス通信の発送作業に参加しました。広報誌の封入作業や、宛名ラベルの貼り付け等をいたしました。

11月9日には、まちカフェのチラシの発送作業、まちカフェの森展示の準備作業に参加しました。

若者2名、サポーターが1名参加いたしました。

朝から夕方5時半ごろまで、チラシを丁合して発送するという作業を行いました！

作業は沢山ありましたが、皆で協力して
発送作業をすることが出来ました！



現在わらしべワークプロジェクトでは、

- ① エントリーする若者
 - ② 作業依頼をしてくださる地域の個人様、団体様
- を募集しています。
詳しくは法人までお問い合わせ下さい。
よろしくお願い致します。



ゆどうふを利用している
若者によるデザイン



今年、ゆどうふに入会し、フリースペースや日中プログラムに参加した。
中でも秋頃に行ったカレー作りは作業を終えた後の充実感に満ちていた。

ゆどうふを利用し始めて、まだ2ヶ月ほどですが、さまざまな企画に参加して色んな人と交流することができて、とても楽しかったです。



今年を振り返って… 2020

利用メンバーのみなさんに感想を伺ってみました!



今年は「ゆどうふ」の皆さんと出会えたことが、私にとっては本当に大きなことでした。人生の節目になるような年です。「ゆどうふ」の皆さん、ありがとう。

ゴマフアザラシ
のぼし大会びよーん
びよーんみよーん、
宝くじ10億円
当たんねーかなー



■ 多様な若者が生き生きできる社会へ ～ご入会/寄附のお願い～

当法人ではただいま活動を支援して下さる正会員/賛助会員を募集しております。

- ◆正会員（個人） 入会費 1,000円 年会費 3,000円
- ◆賛助会員（個人） 入会費 1,000円 年会費 5,000円
- ◆団体賛助会員 入会費 5,000円 年会費 20,000円

※ご入会希望の方は下記連絡先まで電話、メールにてご連絡ください。

【振込先】

きらぼし銀行 町田支店 普通口座 口座番号：1823689

口座名義：トクテイヒエイリカツドウホウジンユドウフ
リジチョウツジオカヒデオ（トクヒ）ユドウフ

【ご入会/寄附のご報告】 ～御礼申し上げます～

- ・入会
福見 千尋様 正会員としてご入会
菅居 正明様 正会員としてご入会
- 松山 恵美様 賛助会員としてご入会
一瀬 絵里様 賛助会員としてご入会

■ NPO法人ゆどうふ

ひきこもり等生きづらさを抱えた40代までの若者とご家族の支援活動を行なっている法人です。

東京都町田市小山にあるフリースペースの運営、訪問支援、臨床心理士によるカウンセリング、その他社会参加体験事業を行う「若者支援事業」と、

音楽イベントの企画をはじめとした文化活動、アサーションワークショップ等を行う「自己表現サポート事業」を実施し、

「一人ひとりが主体として自分らしさを追求することが自然に認められてる社会の実現」を目指して日々活動しています。



〒194-0212
東京都町田市小山町2595-1

TEL 042-814-6675
MAIL info@yudofu.or.jp
HP yudofu.or.jp

 @info_yudofu で検索

 <https://www.facebook.com/npoyudofu>